

国鉄「分割・民営化」阻止！三里塚二期着工粉碎！

# 車両故障続発「3・3 網渡り乗務強制」の「ダイ改」強行の当局と責任をとれ

これは、起きた問題である。

当局は「61・3ダイ改」について組合側と妥結できず、運転保安や労働条件を全く無視した作業ダイヤを強制している。

すなわち、要員削減を目的化し、効率化のみ追求した作業ダイヤは「食事時間」や「待合させ時間」を削りこみ、少しでもダイヤが乱れればたちまち「食事がとれない」「発車時間に間に合わない」等、「つな渡り」乗務となつていて。

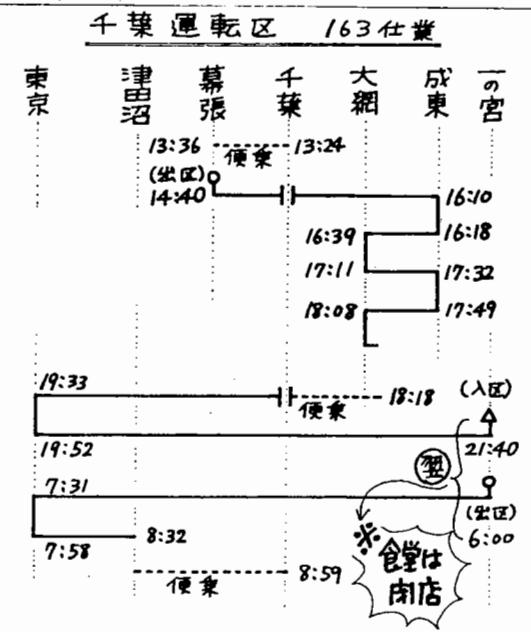
どこでメシを食うんだ

車両故障の影響で五二分遅れて二〇時一分に到着した。この時点で次に担当する列車の発車時間を過ぎていたが、乗務員はここで食事をとらないと翌日の九時三〇分まで食事できないことから、当直助役に電話し、了解を得て最寄りの食堂に入った。ところが駅が「運転士が食事中」とアナウンスしたため乗客が騒ぎだし、食堂までおしかけてきたため、食事を途中でやめて運転席にむかつた。途中、乗客に取り囮まれたが、ダイヤを見せて説明すると大部分の乗客は納得し、列車は五一分遅れて八時四三分に発車した。

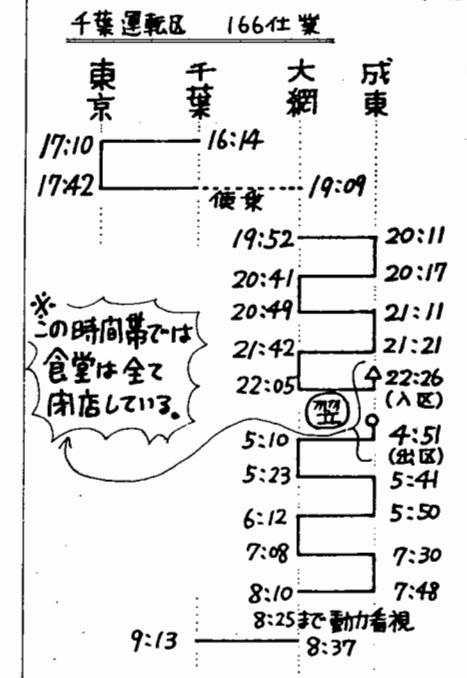
「自己保身」の当局を許さない

この仕業は、どこで食事をとるのか。

当局は、ハンドルを握つてみろ。



千葉運転区の次の仕業を見よ。



起こるべく起きた問題

「大網駅問題」の仕業と概要はこうだ。

第二波ストをつぶせなかつた中曾根・杉浦は、新たに動労千葉つぶしの攻撃にうつてでている。当局は、車両故障による列車遅延という状況のもと、当直助役の許可を得て食事をとつた乗務員に対し「乗務停止」処分を強行した。「動労千葉の組合員だから」ということを理由に「回答無用」のデラマな処分を強行する当局を断じて許さない。

# 大網駅での食事は全く当然だ

86.3.18  
No. 2194  
千葉市要町二一八（動労車会館）  
(鉄電)二九三五六六・(公衆)〇四七二二二(七二〇七)

国鉄千葉動労組合

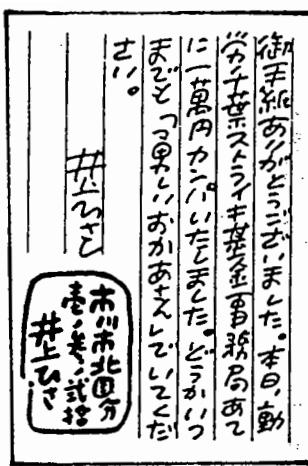


全組合員・家族の強固な団結で組織破壊攻撃を粉碎せよ！

# ガンバレ! 動労千葉より!

S T R I P E S

長崎被爆者青年同盟  
の方からの劇画メッセージ  
(1986年2月)



3月3日夜の大網駅で食事をした運転手さん…

「よく食べてくま  
して」それこそが!  
本当の労働者の姿  
勢です。ガンバッテ→



動労千葉の皆さんへ  
厳しい処分にも  
敗れずとにかく皆さんへ  
感謝し、いつもから声援を送ります。  
ストも素晴らしいけれど、3月3日  
夜の大網駅の食事をした運転手  
さんは「よくやてくれた」と伝  
えて下さい。労働者が食事をする時は  
当然のことです。駅従事はきちんと了解  
をとっているし、必要な代りの人と確保  
すればいいのです。食事をさせていたく  
というの労働者の心はとてもおもしろい  
想像だ。私も食事 Krishna はやで  
ガンバって下さい。

